

きたえ やりぬき まなびあう

元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う子供



若基小だより

第3号 令和2年4月27日～30日

文責 校長 本村一浩

■ 4月10日、1年生が入学、234名でR2年度 若基小スタートです！

本来ならもっと早くお伝えしたかった入学式。前号では、新型コロナウィルス感染拡大防止の方を先に伝えました。この号をもってお知らせいたします。

去る4月10日(金)、かわいい1年生30名が入学しました。保護者様に手を引かれ、大きなランドセルを背負って嬉しそうに歩く姿は、4月初めのいつもの光景なのですが、全員マスクを着用しての姿が、この時期の緊張感を表していました。残念ながらこの日は2名の欠席者がおりましたが、出席の子供たちはとても元気でした。ほどよいドキドキ感とこれから期待に胸をふくらませていたその姿は、

- ・体育館を広く使い、児童席、保護者席などに間を大きく空けました。来賓・上級生には出席を遠慮してもらい、職員席を左右に分けました。
→



- ←
・基山町教育委員、田口英信様から代表者に教科書が手渡されました。



祝入学

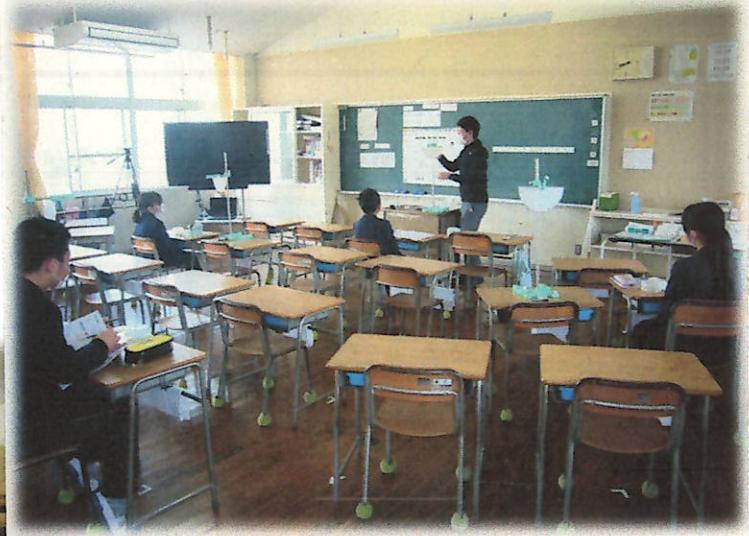
- ・最後に記念写真をパチリ。
3分間だけマスクをとり、お隣とやや間を空けて、早く撮影しました。本当はもっと間をつめて、保護者様にも入ってもらい、晴れの日の記念に(いたかったのですが)仕方がありません。
→



若基小の希望 そのものです。校長の式辞では、学校教育目標の「自分から学ぶ」ことによる、「先生のお話をよく聞くこと」「進んで発表すること」の2点を伝えたところ、校長の問い合わせに挙手して堂々と答える1年生が多數いました。これからも学習活動が楽しまれてなりません。

これで全校児童234名が揃い、希望に満ちたスタートとなりましたが、翌週は4月19日までの臨時休業、さらにそれが5月6日まで延びました。1年生の子供たちにとっては、あふれるやる気を持て余すような日々だったことでしょう。その思いは、4月20日～22日の地区別分散登校に表れています。にこみ出る笑顔をたくさん見られ、1年生の姿がとてもかわいらしくです。先週は久々の登校となり、子供たちははつらつとしていました。保護者の皆様におかれましては、感染がとても心配のことと拝察いたします。地区別分散登校では、子供たちの心身の様子を注意深く観察しながら、「3密」を避けて少しずつ授業を進めています。今日から2回目が始まりました。5月7日から授業が再開されることを心待ちにして、今できることを一步一步やっていきたいと思います。

- ・教室内の（すき）とした空間がやや寂く感じる
地区別分散登校中の授業風景です。私たち
教職員は、全員揃っていつも通りの授業ができる日を楽しみながら子供たちの心身の様子を
把握しています。
→



↑
← 子供たちが午前中で下校した後は、教職員全員で消毒作業に当たっています。大切な子供たちを
感染から守るために、くつ箱、階段の手すり、トイレ、机、
いす、窓、ドア、水道の蛇口などを抜かりなく消
毒液を使って拭き上げています。

* 町給食センターから、1年生に手作りマスクのプレゼントをいただきました。ありがとうございます！